

## 新出単語・フレーズ ②

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例文
(1) 場所 / 所	【名(可算)】	<b>place</b>	<b>This place is nice.</b> (この場所は素敵です)
(2) デパート / 百貨店	【名(可算)】	<b>department store</b>	<b>I like this department store.</b> (私はこのデパートが好きです)
(3) 歯	【名(可算)】	<b>tooth</b> (複数形: <b>teeth</b> )	<b>Is this a tooth?</b> (これは歯ですか)
(4) いとこ	【名(可算)】	<b>cousin</b>	<b>He is my cousin.</b> (彼は私のいとこです)
(5) 窓	【名(可算)】	<b>window</b>	<b>Do you want to sit by that window?</b> (あなたはあの窓のそばに座りたいですか)
(6) 絵 / (1)写真	【名(可算)】	<b>picture</b>	<b>I want to (1)take a picture.</b> (私は写真を撮りたいです)
(7) プレゼント	【名(可算)】	<b>present</b>	<b>This is a present for you.</b> (これはあなたのためのプレゼントです)
(8) おじ	【名(可算)】	<b>uncle</b>	<b>He is my uncle.</b> (彼は私のおじです)
(9) おば	【名(可算)】	<b>aunt</b>	<b>That lady is my aunt.</b> (あの女性は私のおばです)
(10) 博物館 / 記念館 / 美術館	【名(可算)】	(2) <b>museum</b>	<b>I like this museum.</b> (私はこの博物館が好きです)

(1) (今回の練習では登場しないが)「写真」という意味では、**photograph / photo** もよく使われる。また、「写真を撮る」という場合は、動詞に **take** が使われる。

<例> I want to take a photograph. I want to take a photo. (私は写真を撮りたいです)

(2) museum は、博物館 / 記念館 / 美術館 と様々な意味があるため、何を指すのかははっきりさせるために **美術館** は **art museum**、

**科学博物館** は、**science museum** などとすることが多い。

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例文
(11) 社会科(科目)	【名(不可算・可算)】	<sup>(3)</sup> social studies	<b>I like social studies.</b> (私は社会科が好きです)
(12) 芸術 / 美術	【名(不可算)】	art	<b>I don't like my art class.</b> (私は私の美術の授業が好きではないです)
(13) 音楽	【名(不可算)】	music	<b>They don't like this music.</b> (彼らはこの音楽が好きではないです)
(14) インターネット	【名(不可算)】	<sup>(4)</sup> the Internet	<b>I use the Internet every day.</b> (私は毎日インターネットを使います)
(15) ブラシ / 磨く	【名(可算)】 【動】	brush	<b>You need to brush your teeth.</b> (あなたは、あなたの歯を磨く必要があります)
(16) 練習 / 練習する	【名(不可算)】(具体的には可算) 【動】	practice	<b>We practice soccer every day.</b> (私たちは毎日サッカーを練習します)
(17) 運転する	【動】	drive	<b>I want to drive this car.</b> (私はこの車を運転してみたいです)
(18) 置く / (壁に)かける	【動】	put	<b>I want to put this poster on that wall.</b> (私はあの壁にこのポスターをはりたいです)
(19) 話す / ものを言う	【動】	<sup>(5)</sup> speak	<b>They speak Chinese.</b> (彼らは中国語を話します)
(20) ~だけ / ~しかない	【形】 <sup>(6)</sup> 【副】	only	<b>I have only two pens.</b> (私は2本の鉛筆しか持っていないです)

(3) social studies は、常に **studies** と複数形で使う。また、「不可算名詞」として使われることが多い。

(4) Internet は、基本的に常に **the** がつき **I** は大文字で始める。

(5) 「話す」という意味では、talk のように **speak with ~**(~と話す) と使われるが、**talk with** より堅い表現。

また「言語を話す」という場合は、**speak** のみで talk は使えない。 <例> I speak Japanese. <I talk Japanese. = x> (私は日本語を話します)

(6) この「副詞」は、形容詞を修飾する単語。 <例> **only** two pens (2本のペン**だけ**) <two という形容詞を修飾している>

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。